

談話

トランプ米政権による国連憲章を無視した先制攻撃に厳しく抗議する

一、1月3日、米軍の攻撃により、イラン革命防衛隊幹部がイラク空港で殺害された。

日本原水協は、米国トランプ政権によるこの無謀な先制攻撃に対して厳しく抗議する。いかなる理由があっても、国連憲章を無視した軍事的挑発行為は国際法違反であり、世界平和への挑戦にほかならない。

トランプ政権は、今回のような軍事的挑発行為をただちに中止し、イラン核合意にただちに復帰することを強く求める。

一、今回のトランプ政権による軍事的行為によって、アメリカとイランの緊張関係は激化しており、そのもとでの自衛隊の中東沖への派兵は無謀きわまりないものである。安倍政権に対し、自衛隊派兵の閣議決定をただちに撤回することを強く求める。

日本政府にいま求められているのは、憲法9条にもとづく平和外交、被爆国として核兵器廃絶の先頭に立つことである。

2020年1月6日

原水爆禁止日本協議会事務局長 安井正和